

## 注釈

PDF には注釈と呼ばれる機能があります。注釈にはさまざまな種類がありますが、XSL Formatter は、テキスト、フリーテキスト、スタンプ、ファイル添付の注釈をサポートしています。

### テキスト注釈

テキスト注釈は、いわば「文書につける付箋によるメモ書き」のような役割を果たします。ただし本物の付箋と異なり、アイコン化して本文を見るのに邪魔にならないようにしておくことができます。

注釈タイプ：テキスト注釈の場合(axf:annotation-type="text")

同じテキスト注釈でも axf:annotation-icon-name="Key" とするとアイコン化された場合、キーになります。

その他の axf:annotation-icon-name の例です。"Note" とするとアイコン化された場合、書類マークになります。

その他の axf:annotation-icon-name の例です。"Help" とするとアイコン化された場合、ヘルプマークになります。

その他の axf:annotation-icon-name の例です。"NewParagraph" とするとアイコン化された場合、新規段落マークになります。

その他の axf:annotation-icon-name の例です。"Paragraph" とするとアイコン化された場合、段落マークになります。

その他の axf:annotation-icon-name の例です。"Insert" とするとアイコン化された場合、挿入マークになります。

上記のテキスト注釈は、すべてインラインに指定しています。axf:annotation-position-horizontal, axf:annotation-position-vertical でインラインからのテキスト注釈の位置を、axf:annotation-width, axf:annotation-height で、表示した際の大きさを指定できます。また axf:annotation-open="true","false" で、文書を開いた際、テキスト注釈を展開して表示するか、アイコンで表示するかを指定できます。この例ではすべてアイコン表示としています。

## フリーテキスト注釈

フリーテキスト注釈は、テキスト注釈と似ていますが、常に文書に注釈のテキストを表示します。テキスト注釈のようにアイコン化はできません。また移動もできません。

フリーテキスト注釈の例です。( axf:annotation-type="FreeText" )

### フリーテキスト注釈のサンプル

```
Free text annotation sample  
axf:annotation-font-family="Comic Sans MS"  
axf:annotation-font-size="20pt"  
axf:annotation-font-style="normal"  
axf:annotation-font-weight="normal"
```

```
Free text annotation sample  
axf:annotation-font-family="sans-serif"  
axf:annotation-font-size="25pt"  
axf:annotation-font-style="italic"  
axf:annotation-font-weight="bold"
```

フリーテキスト注釈の内容、 axf:annotation-contents には、 &#x0A; を入れれば改行できます。

## ラバースタンプ注釈 ( ゴム印スタンプ注釈 )

ラバースタンプ注釈は、そのページにゴム印を押した外観の注釈です。種類は以下の 14 種類があります。クリックすると指定した内容のテキストのポップアップが表示されます。ただし Adobe Reader では、注釈の外観はすべて×印になってしまいます。表示させるには、Reader 以上のソフトウェアが必要です。以下、ラバースタンプ注釈の例です。

「承認済」( axf:annotation-type="Stamp" axf:annotation-icon-name="Approved" )

「試用」( axf:annotation-icon-name="Experimental" )

「却下」( axf:annotation-icon-name="NotApproved" )

「未変更」( axf:annotation-icon-name="NotApproved" )

「失効」( axf:annotation-icon-name="Expired" )

「非公開」( axf:annotation-icon-name="NotForPublicRelease" )

「親展」( axf:annotation-icon-name="Confidential" )

「最終」( axf:annotation-icon-name="Final" )

「売却済」( axf:annotation-icon-name="Sold" )

「内部用」( axf:annotation-icon-name="Departmental" )

「推敲待」( axf:annotation-icon-name="ForComment" )

「極秘」( axf:annotation-icon-name="TopSecret" )

「草稿」( axf:annotation-icon-name="Draft" )

「公開用」( axf:annotation-icon-name="ForPublicRelease" )

## 添付ファイル注釈

添付ファイル注釈は、PDFの中に埋め込まれたファイルへの参照を持った注釈です。アイコンで表示されます。クリックすれば添付ファイルを見ることができます。アイコンの種類は `axf:annotation-icon-name` で指定します。

添付ファイル: Excel シート ( `axf:annotation-icon-name="Graph"` )

添付ファイル: テキスト ( `axf:annotation-icon-name="Pushpin"` )

添付ファイル: Word 文書 ( `axf:annotation-icon-name="Paperclip"` )

添付ファイル: XML 文書 ( `axf:annotation-icon-name="Tag"` )

添付ファイル注釈のアイコンは、Adobe Reader で見ると `axf:annotation-width`, `axf:annotation-height` に指定された大きさになります。Acrobat ではアイコンの大きさは一定です。

## まとめ

注釈は fo:block にも fo:inline にも指定できます。axf:annotation-width, axf:annotation-height で、テキスト・ラバースタンプの注釈のポップアップウィンドウの大きさを指定できます。フリーテキストの場合はそれ自身の大きさとなります。また axf:annotation-position-horizontal, axf:annotation-position-vertical で、注釈が指定された位置から表示される位置までの距離を指定します。これらの位置が PDF のテキストと重ならないようにするのは、FO を作成する側の責任となります。